



このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手をとりあって、明るいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

# いわき市 社会福祉協議会だより

第150号  
令和6年4月19日発行  
発行・編集

社会福祉法人  
いわき市社会福祉協議会  
いわき市平字菱川町1番地の3  
(いわき市社会福祉センター内)  
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031  
ホームページ <https://www.iwaki-shakyo.com>  
メールアドレス master@iwaki-shakyo.com

## 地域で支える子育ての場 ～子育てサロン～



### 目 次

子育て中のみなさんを応援します！	2～3
ボランティア活動センター通信	4～5
社協通信	6～7
地区協議会だより	8



社協のイメージキャラクター「ふくみちゃん」

# 応援します!



## 参加者の声

● 情報交換ができるので毎月楽しみにしています！  
● 子育て中の悩みを聞いてもらえて気持ちが楽になりました。  
● 親子ともに友達ができて嬉しいです♪

● 情報交換ができるので毎月楽しみにしています！  
● 子育て中の悩みを聞いてもらえて気持ちが楽になりました。  
● 親子ともに友達ができて嬉しいです♪

● 利用対象者は、おおむね3歳未満の子どもと保護者となり、地域の集会所や公民館などを活用し、月1回程度開催しています。

● 子育てに関する不安や悩みなどの相談と、参加者同士で育児に関するさまざまな情報交換ができます。

## 子育てサロン

● 開催にあたっては、地域の主任児童委員、民生委員・児童委員、ボランティアなどの協力により、手遊びや音楽に合わせたダンス、絵本の読み聞かせ、季節に合わせた行事などを行っています。	● 利用対象者は、おおむね3歳未満の子どもと保護者となり、地域の集会所や公民館などを活用し、月1回程度開催しています。
---	---

## 令和6年度は市内の20カ所で子育てサロンの開催を予定しています！

(令和6年4月1日現在)

地区名	開催日	開催場所	利用料(回)	お問い合わせ先	
平	第1木曜日	赤井公民館	200円	平地区協議会 (平地区保健福祉センター内)	☎22-6441
	第2水曜日	平第二十六区集会所	200円		
	第2木曜日	中央台公民館	200円		
	第4水曜日	下平窪公民館	200円		
	第3金曜日	社会福祉センター	200円		
	第4月曜日	飯野公民館	200円		
	第2金曜日	豊間中央集会所	200円		
	第1木曜日	草野公民館	200円		
小名浜	毎月2回	小名浜市民会館	無料	小名浜地区協議会 (小名浜地区保健福祉センター内)	☎54-2111(代)
勿来	第1金曜日	江栗公民館	無料	勿来地区協議会(いわき市勿来支所内)	☎63-2111(代)
常磐	第3火曜日	磐崎公民館	無料	常磐地区協議会(いわき市常磐支所内)	☎43-2111(代)
内郷	第3火曜日	御厩集会所	300円	内郷地区協議会 (いわき市総合保健福祉センター内)	☎27-8707
	第3水曜日	高坂中央集会所	300円		
四倉	第4水曜日	大野公民館	250円	四倉地区協議会(いわき市四倉支所内)	☎32-2114(代)
遠野	第3火曜日	上遠野公民館	250円	遠野地区協議会(いわき市遠野支所内)	☎89-2111(代)
小川	第3火曜日	小川公民館	250円	小川地区協議会(いわき市小川支所内)	☎83-1111(代)
好間	第2金曜日	好間公民館	無料	好間地区協議会(いわき市好間支所内)	☎36-2221(代)
三和	第1木曜日	三和ふれあい館	無料	三和地区協議会(いわき市三和支所内)	☎86-2111(代)
田人	第3木曜日	田人ふれあい館	250円	田人地区協議会(いわき市田人支所内)	☎69-2111(代)
久之浜・大久	第4木曜日	大久公民館	250円	久之浜・大久地区協議会 (いわき市久之浜・大久支所内)	☎82-2111(代)



# 子育て中のみなさんを

## ～地域子育て支援拠点事業～ カンガルーひろば

保育士による子育て相談や関連情報の提供、助言などを行います。

子育て中の方々が気軽に交流できる場所として、「カンガルーひろば」を開所しています。

利用対象者は、おむね3歳未満の幼児と保護者となります。

- \*開所日：毎週 月曜日～金曜日  
(祝日、12月29日～1月3日を除く)
- \*場所：いわき市社会福祉センター 1階
- \*利用料：無料
- \*開放時間：10時から15時まで  
※第3金曜日のみ12時から17時まで



絵本の読み聞かせの様子

### 令和6年度のイベント予定

4月	春を楽しもう
5月	みんなで作ろうこいのぼり
6月	歯の大切さを学ぼう
7月	七夕まつりをしよう
8月	子育てコンシェルジュとお話ししよう
9月	絵本に親しもう
10月	ハロウィンパーティーをしよう
11月	体を動かしてあそぼう
12月	クリスマス会をしよう
1月	食事とおやつについて考えよう
2月	豆まき会をしよう
3月	ひなまつりをしよう

### イベントの様子



体を使ったあそびの様子



音あそびの様子



毎月楽しいイベントも開催していますので、ぜひ遊びに来てください♪

### 参加者の声

- 初めての子育てで不安でしたが、保育士の先生に助言をもらえて気持ちが楽になりました。
- 天気の悪い日でものびのび遊べるので嬉しいです♪
- 毎月のイベントをいつも楽しみにしています！



お問い合わせ先 カンガルーひろば ☎21-3733まで

# ボランティア活動センター通信

## 私たちにもできる災害支援

近年、地震や豪雨、噴火などの自然災害が発生し、その度に多くの方が被災され、日々の生活に困難を強いられています。被災地を支えるためにどのようなことが出来るのかを一緒に考えてみましょう。

### 主な災害支援

現地で必要とされている物資を送ったり、募金や寄付など被災地に行かなくともできる支援もとても重要です。被災地での活動だけが災害支援ではありません。

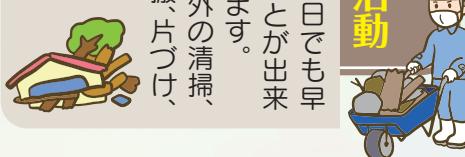
#### 物資の支援

必要な支援物資は、災害が起きた場所や季節、災害が起きたからの日数によって大きく変化します。



被災された方が1日でも早く元の生活に戻ることが出来ようをお手伝いをします。具体的には、室内外の清掃、家具・家財道具の運搬、片づけ、訪問活動、心のケア、炊き出しなどがあります。

#### 被災地でのボランティア活動



#### 地域の特産品を買うなど

被災地で生産された特産物や特産品などを購入したり、復興がすすんできたら観光で訪れるなどして被災地の経済を活性化させることでさらなる復興を応援します。



#### 寄付や募金

##### 義援金

被災者に見舞金などの形で直接届けられ、生活支援等に充てられます。



##### 支援金

被災地で活動を行う被災者支援をする団体などに届けられ、活動資金として充てられます。

## 令和6年度 ボランティア活動保険の加入はお済みですか？

ボランティア活動を安心して行うためにも、ボランティア活動保険に加入することをお勧めしています。

この保険は、活動中のケガや他人の物を壊してしまった場合などに補償されます。

詳しくは、ボランティア活動センターへお問い合わせください。

#### ◆ボランティア活動保険の年間保険料

- ・基本プラン 350円
- ・天災プラン 500円

※補償期間は、加入日の翌日から

令和7年3月31日までとなります。

## 令和6年能登半島地震 災害義援金の募集について

令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、石川県・新潟県・富山県・福井県の複数県の市町村に災害救助法が適用されました。

このような状況を受け、中央共同募金会では、被災された方々を支援するために義援金の募集を行っています。

福島県共同募金会いわき市共同募金委員会では、義援金受入窓口を設け、義援金の受付を行っておりますので、御支援・御協力くださいますようお願い申し上げます。

#### ●受付期間

令和6年6月28日まで（予定）

#### ●受付場所

いわき市共同募金委員会

（いわき市平字菱川町1-3 社会福祉センター1階）

いわき市共同募金委員会各分会

（いわき市社会福祉協議会各地区協議会内）

## いわき市ボランティア活動助成金配分結果報告

いわき市における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関する地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成・助長することを目的に「いわき市ボランティア基金」を設置しています。

助成金は、ボランティア活動のための研修会、資機材の整備、福祉教育活動などさまざまな分野へ幅広く配分しております。

◆ボランティア基金造成額  
5億円（令和6年3月31日現在）

◆令和5年度までの助成実績

・助成団体数 433団体  
・助成総額 9,902万5,487円

### 令和5年度助成金配分結果 11団体 総額216万8,000円

助成団体名	助成額	助成内容
いつだれボランティア会	200,000円	コロナ禍を見据えた交流・社会参加の提供による居場所づくり・介護予防のための設備整備事業
いわき市地域婦人会連絡協議会	155,000円	備品整備事業、広報紙発行
いわき市ボランティア連絡協議会	210,000円	①団体交流会開催事業 ②団体活動紹介&交流会 ③広報誌発行事業
おひさま日本語教室	200,000円	外国にルーツがある子どもの日本語支援活動環境整備事業
子育てサポートーのつどい ★てんしのほほえみ★	154,000円	リモート研修に必要な備品整備
子育てポピークラブ	98,000円	子育て支援のための教材等整備事業
特定非営利活動法人 いわき緊急サポートセンター	187,000円	病児・障がい児含む感染症の早期対応・回復支援 健康管理の情報提供と健康づくり場の提供
特定非営利活動法人 Commune with 助産師	103,000円	妊娠期からの家庭訪問型子育て支援ボランティアの養成 および育成
永崎女性の会	200,000円	復興交流事業
勿来地区ボランティア連絡会	36,000円	広報紙発行事業
いわき市社会福祉協議会 ボランティア活動センター	625,000円	ボランティア活動保険助成事業 災害ボランティアセンター用品整備事業
合 計	2,168,000円	

### ボランティア活動助成金配分を受けて おひさま日本語教室

おひさま日本語教室は、外国にルーツを持つ子ども達のアイデンティティを尊重しつつ、居場所を提供し、日常生活や教科学習に必要な日本語を支援する目的で活動しています。

現在は、小学生から高校生まで15名が日本語支援のボランティアさん達と勉強しています。休み時間には、ゲームや読み聞かせなどのレクリエーションを通して交流しています。

配分を受けて、日本語の勉強の他に、お楽しみ会やスピーチコンテスト、イベントなどに参加しています。

より充実した教室にするために支援者も研修会に参加したり、教材研究をしています。

ありがとうございました。



おひさま日本語教室活動の様子

お問い合わせ先 ボランティア活動センター ☎38-6631まで

# お困りごとはありますか？



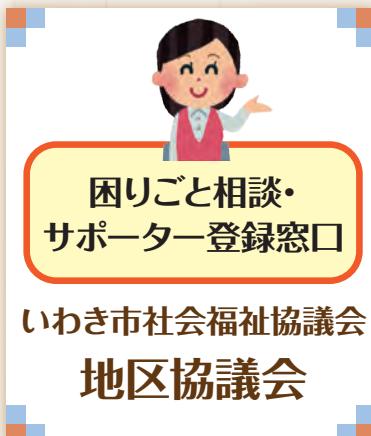
高齢者や障がい者などの皆さん、日常生活の中で抱える生活課題や困りごとに対応するため、住民同士が共に支え合い、助け合うための仕組みとして、「住民支え合い生活支援サービス」を実施しております。

ゴミ出しや電球交換などお困りの方は、お住まいの地域の各地区協議会まで、お気軽にご相談ください。

また、お手伝いにご協力いただける方（サポーター）も募集しております。



## 住民支え合い生活支援サービスの仕組み



- ① 困りごと相談  
サービスの利用申込
- ② 生活状況の確認(訪問)
- ③ サービスの利用決定
- ④ サービスの提供依頼
- ⑤ 活動状況の報告



お問い合わせ先 地域福祉課 ☎23-3320代まで

# 生活・就労支援センター

生活・就労支援センターでは、生活や仕事のことなどでお困りの方からの相談を受け、困りごとの解決に向けて、一人ひとりの生活状況に合わせた支援先の紹介を行ったり、支援プランを作成する等、継続的なサポートを行っています。

どんなことでも相談してください。



課題解決に向けて各種支援関係機関と連携しながら支援します。

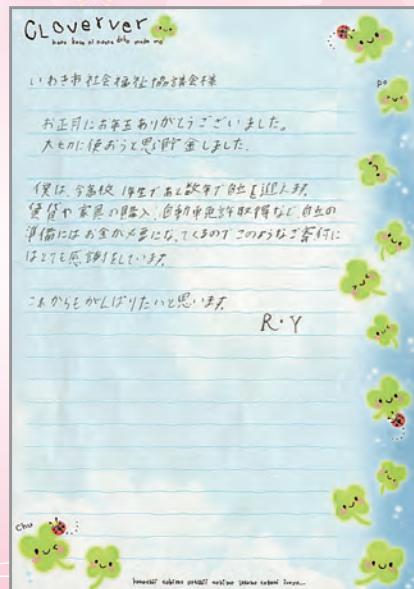
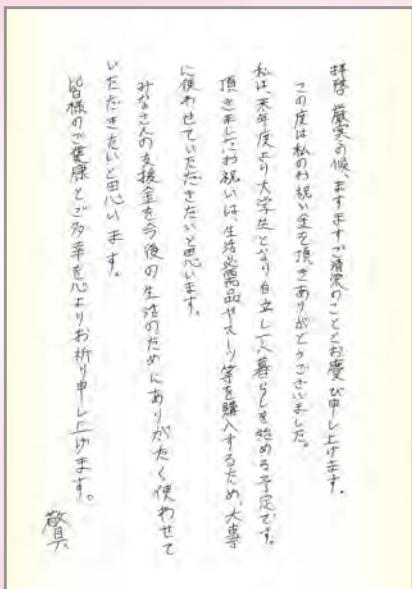
お問い合わせ先 生活・就労支援センター ☎38-6500まで

✉ seikatsu-shien@iwaki-shakyo.com

# 児童養護施設へ 「お年玉」と「就職等準備金」をお届けしました

皆さまからお寄せいただいた  
「歳末たすけあい募金」の  
中から、児童養護施設（いわ  
き育英舎）に入所している子  
どもたちへ「お年玉」と、高  
校を卒業し就職または進学を  
する子どもたちへ「就職等準  
備金」をお届けしました。

感謝の  
メッセージが  
届きました。



お問い合わせ先 生活支援課 ☎23-3320代まで

## 寄贈ありがとうございました

福島さくら農業協同組合 女性部  
神谷支部様より寄贈

昨年12月15日に生活困窮者生活サポート  
事業へ米・乾麺・レトルト食品・調味料など  
計341点をいただきました。



ライオンズクラブ国際協会  
332-D地区様より寄贈

1月30日に災害ボランティアセンターで  
使用する資機材の保管や、災害発生時にボ  
ランティア活動の拠点として活用するため  
のコンテナハウスを2棟いただきました。



# 地区協議会だより

市内13地区(平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久)に地区協議会を設置し、『住み慣れた地域で共に生き、支え合い、誰もが安心して、健康で自分らしく暮らせるまち いわき』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

## 勿来地区協議会(男の料理教室)



地区内の男性を対象に、料理技術の習得や仲間作りを目的に、錦公民館で開催(2月20日、3月5日)しました。

当日は、16名が参加し、

調理師 大町 達夫 氏を講師に「男のめし」というテーマのもと、豚丼やキーマカレーなどを作りながら仲間と楽しい雰囲気の中で食の大切さを学びました。

◆詳しくは、勿来地区協議会 ☎63-2111代まで

## 内郷地区協議会(青少年福祉体験学習)



高野小学校4年生7名を対象に、高齢者や障がい者への理解を深め、思いやりの心を育むことを目的として、高齢者疑似体験学習を開催(1月30日)しました。

当日は、用具を装着し、文字を書いたり、階段の上り下りをする体験を通して、自分たちにもできることについて考えるきっかけづくりとなりました。

◆詳しくは、内郷地区協議会 ☎27-8707まで

## 四倉地区協議会 (虐待防止講座)



地区内の福祉推進委員を対象に、児童が安全に健やかな生活を

送ることができるよう、虐待に対する知識やスキルの習得を目的に、四倉商工会館で開催(2月29日)しました。

当日は、17名が参加し、市職員を講師に、虐待防止や早期発見に繋がるよう適切な対応等について学びました。

◆詳しくは、四倉地区協議会 ☎32-2114代まで

## 遠野地区協議会 (多世代交流事業)



地区内の65歳以上の高齢者と子どもたちを対象に、上遠野婦人会と入遠野婦人会の協力を得て、地域住民同士の繋がりが深まる目的で、入遠野公民館で開催(令和5年12月23日)しました。

当日は、33名が参加し、ニュースポーツを行った後、地元の食材を使ったシチューを食べ、楽しい時間を過ごしました。

◆詳しくは、遠野地区協議会 ☎89-2111代まで

## 好間地区協議会

(地区団体ネットワークづくり交流会)



地区内で活動する住民支え合い事業の実施地区やNPO法人、企業、関係機関など対象に、それぞれの活動や役割を理解し、平時からの関係性の構築を目的に、好間公民館で開催(2月20日)しました。

当日は、14名が参加し、災害支援ネットワークIwaki馬目一浩氏を講師に、講話や意見交換をとおした関係性の強化に努めました。

◆詳しくは、好間地区協議会 ☎36-2221代まで



### 編集後記

本会では、令和6年能登半島地震災害に対し、1月18日から職員の派遣をはじめ、物的支援、義援金・支援金等の支援を行っております。市民の皆さまからも「被災地のために何かできないか」とのお声もいただいており、私たちが住むこの「いわき」から被災地を応援できる取り組みも紙面で紹介しておりますのでご一考いただければと思います。



いわき市社協  
ホームページ

## 皆さまの声をお待ちしています!

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしています。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。  
住所: いわき市平字菱川町1番地の3 (いわき市社会福祉センター内)  
ホームページ▶ <https://www.iwaki-shakyo.com>  
メールアドレス▶ [master@iwaki-shakyo.com](mailto:master@iwaki-shakyo.com)